



法務大臣名の感謝状を受けた坂本さん、今野さん（左から）

人権擁護委員を6月末で退任した坂本信行さん、今野文子さんに対し7月13日、上川陽子法務大臣からの感謝状が贈られました。同日、町役場で贈呈式が行われ、星野辰守盛岡地方法務局長から2人へ感謝状を手渡しました。

坂本さんは平成18年7月から5期15年、今野さんは平成24年7月から3期9年務めました。

### 人権擁護委員退任 坂本さん、今野さん



電話連絡により他の団体と連携を図る参加者

土砂災害防災訓練を6月11日、実施しました。自治会や福祉施設、事業者など計9団体が参加。感染症拡大時期における豪雨災害を想定し、参加団体と町の災害警戒本部との連絡体制や状況別の対応の強化などを図りました。

参加者は訓練を通し、災害時に取るべき行動について認識を深めました。

### 町内の各種団体が連携 土砂災害防災訓練

## 人権擁護委員に宮さんと新沼さん、中澤さんが就任



中澤美香さん



新沼武彦さん



宮一夫さん

7月1日付で人権擁護委員に宮一夫さん（西徳田2区）が再任、新沼武彦さん（矢巾3区）と中澤美香さん（矢巾1区）が新たに就任しました。いずれも任期は令和6年6月30日までの3年間です。

同委員は法務大臣からの委嘱を受け、地域の皆さんの人権を守るために各種相談や調査・救済活動、人権啓発活動を行います。同委員に関するお問い合わせは役場福祉課（☎611-2571）まで。



町役場で行われた贈呈式。左から吉田優磨ヘッドコーチ、浅沼組合長、水野社長、高橋町長

### 町とJAいわて中央 ブルズに地元米を寄贈

町とJAいわて中央（浅沼清一代表理事組合長）は7月5日、本町が練習拠点のプロバスケットボールチーム岩手ビッグブルズ（水野哲志社長）へ、地元で栽培した「銀河のしずく」120キを寄贈しました。

水野社長は「地元のみでしっかりと選手の体を作り、優勝を目指す」と述べ、寄贈に感謝しました。

## 東京五輪1964から2020へ 前回大会の聖火リレー走者・種市さん

矢巾2区の種市啓孝さん（74）が東京2020オリンピック聖火リレーが町内で行われた6月18日、同リレーで走者を務めた高橋幸平さんを訪問しました。種市さんは、昭和39年（1964年）に行われた東京オリンピック聖火リレーに参加。当時、着用したユニフォームで、高橋さんと対面しました。

前回大会が行われた昭和39年は、種市さんが高校3年生のとき。当時の聖火リレーは正走者1人と副走者2人、随走者20人が1区間

を走りましたが、種市さんは一戸町小繫地内にあった小繫小学校から小繫駅までの区間、正走者を務めた他のランナーとともに走りました。

種市さんは「平昌パラリンピックに出場した高橋さんに会うことができてうれしい。今年のオリンピックはコロナ禍という厳しい状況の中であるが、みんな一人一人が手を携え、乗り切らなければならぬ。出場する選手たちには、スポーツの精神、挑戦する心を忘れず頑張ってもらいたい」と話しました。



1964年の聖火リレーに参加した種市さん（右）と高橋幸平さん



渡辺紫波警察署から称賛状を受け取る高橋町長

本町で令和2年10月3日～今年7月3日の9カ月間、交通事故が発生していないことを受けて、県警察本部から町に対し、称賛状が贈られました。7月5日、町役場で伝達式が行われ、渡辺利美紫波警察署長から高橋町長に手渡されました。高橋町長は「関係者と協力し、ゼロ期間をさらに延ばす」と述べました。

### 交通事故ゼロ9カ月 県警察本部から称賛状



沿道の花壇に花苗を植える参加者ら

### 道路沿いを黄色一色に 花いっぱい運動

花いっぱい運動を6月27日、県道不動盛岡線の矢巾スマートインターチェンジ付近から南へ約2.7キロの区間で行われ、町民514人が参加しました。

今年には花苗を黄色のマリーゴールドに統一し、2万株を用意。自治会や老人クラブなど、参加者は協力合って沿道を黄色に染めていきました。